

お笑い芸人

まつもと
ゴルゴ松本さん



8/26
命の授業

ゴルゴ松本さんの『命の授業』は、昨年度、台風の影響で中止となって、一年越しの講演となりました。

ユーモアを交えながら、漢字のいろいろな意味を分かりやすく解説していただきました。最後には、『命』の漢字を体で表現するおなじみのギャグを披露。魂のこもった熱い授業となりました。

気象予報士

あまたつ たけし
天達 武史さん

9/15
気象から環境について考える

天達武史さんの『気象から環境について考える』は、近年の気象現象の変化について、身近にある森林の大切さや、一人ひとりが取り組める温暖化対策など、とても分かりやすいお話で、優しい人柄があふれる講演となりました。



講演前には、現地からテレビ番組に生出演して気象予報をし、「風光明媚な香美市物部町からの中継です」と紹介していただきました。

脳科学者・医学博士・認知科学者

なかの のぶこ
中野 信子さん



9/8
『運』を科学する
～運がいい人の行動パターン～

中野信子さんの『運を科学する ～運がいい人の行動パターン～』では、普段の何げない人間の言動について、脳科学や心理学の視点から読み解くという、脳科学分野の入り口を講演していただきました。

少し難しい部分もありましたが、可能な限り分かりやすく解説を加える語り口で、多くの方から納得の声をいただきました。

第13回 香美市 市民大学

8月26日から9月22日にかけて、第13回香美市市民大学が開催され、延べ1,035人の方が来場しました。

ウォーキング・健康体操指導講師

みのわあい。さん

9/22
正しい姿勢と歩き方と健康呼吸法
～生涯自立して歩けるからだづくり～

みのわあい。さんの『正しい姿勢と歩き方と健康呼吸法 ～生涯自立して歩けるからだづくり～』では、みのわあい。さんが音楽に合わせて、さっそうと登場！健康的な歩き方や正しい姿勢などについて講演していただきました。

「皆さん、足はどこからですか？」…参加された方はご存じですよね。

股下からではなく、みぞおちの下から足が伸びていると意識して歩いてみましょう！



いじめをなくすために私たちは

8月28日、香美市役所で、香美市いじめ防止サミットが開催されました。

これは、市内小中学校の代表と、山田高校の代表ら約40人が集まり、どうすればいじめがなくなるか話し合うための会議です。

参加した児童・生徒たちは3つのグループに分かれ、いじめをなくすために学校で取り組んでいくことを話し合いました。そして会議の最後には、全学校で取り組むべきテーマとして、「コミュニケーションが取れる場をつくっていく」ということを共通確認しました。

今後、児童会・生徒会を中心として、各学校での取り組みが行われる予定です。

※会議の詳細は、香美市公式ホームページに掲載しています。



▲子どもたちの進行で、いじめ撲滅への取り組みを話し合った

積丹町の児童たちと絆新たに

8月22日から25日まで、市内の小学5・6年生7人が3泊4日の日程で、姉妹都市である北海道積丹町を訪問しました。

参加した児童の感想を紹介します。

僕が積丹町に行って楽しかったことは、美国小学校の5・6年生と交流したことです。みんな元気ですぐ仲良くなりました。給食を食べる時に、積丹町や香美市の話をして楽しく過ごしました。学校にプールはなく、冬になると授業でスキーをすることを知りました。

ホームステイ先の人たちはすごく優しく、4年生の男子は元気いっぱいの子供もでした。北海道では冷房用のクーラーは家になく、ストーブは1年中出したままにしているそうです。窓ガラスは三重になっていて、出入り口も2回



龍河洞の魅力を伝えよう

9月6日、片地小学校の4年生が市内全7校の小学3年生196人を招待し、クイズや手作りパネルを駆使しながら龍河洞を案内しました。

この行事は、香美市ふるさとプログラムの一つで、自分たちが住んでいる香美市のことをもっと知ることと、小学校間の交流を目的に実施され、今年で5回目。毎年ガイド役を務める片地小4年生とともに、今年は地域のボランティアの方も参加しました。

分かりやすく楽しい説明に、参加した児童らは目を輝かせ、龍河洞探検を楽しんでいました。



▲民泊先の家族と一緒に記念撮影する児童たち

開けなくてはなりません。気候の違いによって家の造りも違うことを見つけました。

今度は美国小学校の6年生が香美市に来て、僕たちの学校にも来てくれるので楽しみです。僕は、積丹町と香美市との交流が続いていくと良かったらいいなと思いました。